

普及活動情勢報告（令和元年5月分）

高吾農業改良普及所

集落営農組織「斗佐耕楽会」の活動が始まりました



畦塗り作業を実施中

佐川町の集落営農組織「斗佐耕楽会」（H31年2月15日設立）が本格的に活動を開始しました。今年は主に普通期水稻の受託作業を行っていくことにしています。

4月18日には機械メーカーのデモ機により畦塗り作業を行いました。また4月26日の役員会では、現在の収支と作業状況及び今後の作業打合わせを行いました。役員から組織の活動を知った近隣の農家から、水稻作業の委託について問合せが来ているとの報告がありました。

普及所はこれからも役員会や現地巡回での指導により、集落営農組織のレベルアップを支援していきます。

タバコカスミカメを利用して、農薬散布回数を減らそう！



捕獲方法を指導

5月13日、佐川町斗賀野地域の雨よけピーマン生産者3戸が須崎市のピーマン圃場で、土着天敵のタバコカスミカメを採集しました。

1時間ほどで、1人あたり100頭程度のタバコカスミカメを採集できました。採集後はすぐに各自の圃場の、クレオメやゴマに放飼しました。参加した生産者からは「これくらい放飼すれば、定着するのではないか」といった反応がありました。

今後は、タバコカスミカメの定着状況と害虫の発生状況の確認を定期的に行っていきます。

今成園芸組合の防除検討会が行われました



活発な意見交換が行われた

4月25日に今成園芸組合が今年使用する農薬を検討しました。

普及所からは農薬登録内容の変更についてや新しい農薬の紹介、殺虫剤の適正使用の呼びかけを行いました。

参加した農家からは殺虫剤の使用法や害虫の生態についての質問や、自分が工夫している対処方法の情報交換が活発に行われました。

普及所は今後も農薬の適正使用について情報提供を行っていきます。

自走式茶管理機での収穫作業に興味津々！



順調に作業が進みました！

5月13日に仁淀川町高瀬地区で、今年度に自走式茶管理機導入を希望している農家での収穫作業のデモンストレーションと収量調査を行いました。

今回は仁淀川町役場の参加もあり、町職員からは操作性や条を変えるときに必要な通路の広さなど、様々な質問がありました。また、農家からもできるだけ早く導入したいとの意向が聞かれました。

普及所では、さらなる茶の省力化に向けて、自走式管理機の導入推進に取り組みます。

